

科目情報	値	備考
開講年度	2020年度	
講義コード	306609011 / 306609021	
和英区分	1	1:日本語シラバス 2:英語シラバス
科目番号	英教602	
科目名	初等外国語教育法	
責任教員	小林正臣（専修主任）	
担当教員	大城 賢（非常勤）	
入力項目	入力内容	備考
○授業の形態		{lct_type_note}
○アクティブラーニング	グループワークを中心に学生同士が議論する形の講義を行う。	{active_learning_note}
◎授業内容と方法	2017年3月末に、新しい学習指導要領が告示されました。これにより、2020年度から、小学校の外国語活動は高学年（5，6年）において教科化され、外国語活動は中学年（3，4年）での実施へと低学年化されます。本講義では、新しい学習指導要領の目標や内容を理解するとともに、指導事例にも言及しながら、小学校で外国語活動及び教科としての外国語を指導する際に必要とされる基本的な知識と技能を習得します。また、ヨーロッパ、アジアの小学校英語教育の実状にもふれながら、望ましい日本の小学校英語教育を考えていきます。	
○URGCC学習教育目標	社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、問題解決力、専門性	{urgcc_note}
◎達成目標	1. 日本の小学校英語教育の現状や課題について理解する。 2. 言語習得の観点から小学校での外国語教育の可能生と限界について理解する。 3. 新しい学習指導要領の内容について理解する。 4. 関連する「外国語活動Ⅱ（後期開講）」では模擬授業を通して実践的な授業	
◎評価基準と評価方法	1. 中間テスト・期末テスト（50%） 2. レポート（40%） 3. 授業態度・クラスへの貢献（10%）	
○履修条件	特にありません。	
◎授業計画	<授業計画>授業の展開によっては内容を入れ替えることがあります。 1回 オリエンテーション 2回 第1章 外国語教育の目的と目標 3回 第2章 関連分野からみる外国語教育の意義と方向性 4回 第3章 指導者の役割、資質と研修 5回 第4章 教材の構成と内容 6回 第5章 指導目標、領域別目標、年間指導計画の立て方と具体例 7回 第6章 言語材料と4技能の指導 8回 第7章 教材研究1（慣れ親しむ活動） 9回 第8章 教材研究2（英語を使う活動） 10回 第9章 指導方法と指導技術 11回 第10章 いろいろな教材、教具の活用法 12回 第11章 評価のあり方、進め方 13回 第12章 授業過程と学習指導案の作り方 14回 第13章 授業づくり 15回 第14章 豊かな小学校外国語活動をめざして <授業の進め方> ①指定された箇所を前もって熟読します。 ②授業では教師による一方的な講義はいたしません。テキストの内容を踏まえて、自分の感想や意見を述べ合います。または関連事項について議論をしま	
◎事前学習	指定された箇所を熟読し、自分なりの考えをもって講義に臨む。	
◎事後学習	授業で議論になったことに関して、言い足りないことや、新たな考えなどをまとめて「授業リフレクション」として担当教員へその日のうちにメール送信しま	
○教科書の備考	新編 小学校英語教育法入門 樋口忠彦（代表）ほか、研究社	
○参考書の備考	『小学校学習指導要領解説：外国語編』 文部科学省	
○使用言語	1	半角数字を入力してください 1:日本語 2:英語

○メッセージ	「新しい酒は新しい革袋に盛れ」という言葉があります。新しい考えや発想は、それに応じた新しい受け皿に入れる必要があります。小学校の外国語（外国語活動を含めて）は新しい分野です。しかも日本の小学校外国語の目標や内容は、世界の外国語教育と比べてもユニークなものです。2020年度から全面実施になる小学校外国語がうまくいくかどうかは、指導者が学習指導要領（新しい考え）を十分理解した上で、新しい発想で授業を創ることができるかどうかにかかっています。新しい発想を伝統的な英語の授業形式に入れ込んではいけません。学生のみなさんと、新しい酒を新しい革袋に注ぎ込むにはどうすればよいのかを一緒に考えていきたいと思えます。	
○キーワード	小学校外国語	
○オフィス・アワー	毎週月曜日（14時40分～16時10分）メールで予約してください。	
○メールアドレス	<a href="mailto:koshiro-u-ryukyu@hotmail.co.jp">koshiro-u-ryukyu@hotmail.co.jp</a>	
○URL	<a href="http://kenoshiro.net/">http://kenoshiro.net/</a>	

◎は必須項目

※行、列は追加・削除しないでください。（取込ができなくなります）